

（仮称）三田児童館等複合施設整備方針の策定に関する意見交換会について

意見交換会の名称		（仮称）三田児童館等複合施設整備方針の策定に関する意見交換会
開催日時		令和 7 年 2 月 8 日（土） 午前 10 時から午前 11 時 4 分まで
開催場所		厚木シティプラザ 6 階 会議室 B
参加者数		5 人
担当課		児童館担当：青少年課 放課後児童クラブ担当：こども育成課
結果公開日		令和 7 年 2 月 14 日（金）
会議の経過		1 開会 2 青少年課長挨拶 3 （仮称）三田児童館等複合施設整備方針（案）に係る説明 4 質疑応答 5 閉会
	質問・意見の概要	市の考え方
1	放課後児童クラブⅠ・Ⅱの違いは。	40人を1つのグループとし、超過したら分けることとなっています。今後整備する施設では仕切り等で分けられるようにする予定です。
2	今後、児童は減る見込みではあるが、放課後児童クラブの広さとして足りるか。	待機児童は10名程度であるため、広さは確保できます。
3	放課後児童クラブと児童館で交流して遊べるようなこともあるのか。	今回、児童館と放課後児童クラブを一体的に整備することもあり、他市などの運用状況などを参考にしつつ、今後、厚木市としての運営ルールを検討していきます。
4	厚木北では小学校と児童館が隣接しているが、何か問題点は生じているのか。	児童館に自転車を停めたまま学校へ遊びに行く児童がいますが、閉館時間である17時を過ぎても、自転車を取りに来ない児童がいて、閉館作業に支障が生じていることがあります。

5	平屋づくりなのか、それとも2階建てを想定しているのか。また、児童クラブと児童館を一緒に運営している自治体はあるのか。	建ぺい率等を考慮しつつ、今後、検討していきます。都内では一緒に運営している自治体もあれば、民間による委託業者が運営しているところもあります。
6	学区は広く遠くから通学している児童もいる。そのため、直接、学校帰りに遊べるといいと思う。目黒区では区長の英断で実施した。	厚木市では学校として、一度帰宅することを前提に指導しており、学校長の判断が重要となっております。また、現状の児童館の運営方法ではできかねるため、新たな考えで検討していきたいと考えています。
7	学校のことを考えると、現状は児童館へ直接行くのは難しいと思う。移転となると今利用している子たちは来てくれるのだろうか。	公共施設個別施設計画では、移転先を現在の位置から半径1 km以内としているため、今回も三田小学校はその範囲内です。そのため、極端に遠方に移転するものではないと考えています。
8	放課後児童クラブの子が児童館を使うのは無理があると思う。時間の管理があり、児童館指導員の負担が増える。共有は難しいかと。	児童クラブは国のルールに準じているところですが、ルール範囲内において新しい考え方を検討していく予定です。必要に応じ視察も検討しています。
9	別棟のほうがいいのではないかと。児童クラブでは靴箱だけで100個必要になる。	階数と入り口は分けて運営する方向で考えています。
10	併設複合ということだが、管理はどうなるのか。小学校との兼ね合いは。	敷地を測量した上で、学校と完全に敷地を分離し、フェンスなどを設置して区切る予定です。
11	今ある児童遊園は、よく利用している子がいる。中学生は図書館を利用するが、席は先着順で競争率が激しい。児童遊園はどうなるのか。	現在の児童遊園はイエローゾーン（警戒区域）であり、神社の借地でもあることから、土地所有者への返還に向けて地域住民の方々の御意見を伺いながら検討していきます。
12	今後、利用者（保護者含めて）へアンケートは取る予定はあるのか。	利用者へのアンケートを実施する予定です。
13	今回の整備となった成り行きを教えてください。	公共施設個別施設計画では、木造は60年、鉄骨は80年と耐用年数が位置付けられています。それを基に築年数や危険箇所等を勘案して、再整備を進めていきます。